

## 平成18年度 施策評価表

所属 05040000  
地域振興部 地域振興課

施策	1756 文化芸術							
区分								
対象	区民平成16年 435,454人 平成17年 437,523人							
施策意図	文化芸術が地域に根付き、地域が活性化している							
現状と課題	区には、多彩なジャンルの文化芸術活動が数多く存在するが、リーダーの高齢化や固定化が進み、主体的・自立的な文化芸術活動が育ちにくい状況にある。今後は、区民が主体的に事業運営することができる環境づくりや文化芸術に係るより効果的な情報発信を行うことで、区民の参加意欲を高め、区独自の地域文化を創出していく必要がある。							
成果指標	1：区民オリジナル文化芸術イベント実施数（文化工房など区民自らの企画、運営によって実施されているコンサート、講座及び展示等の事業数）2：音楽や美術に親しんでいる区民の割合（マーケティング調査）							
目標達成状況	成果指標1 [ 件 ]	予定	平成17年度	平成18年度				
		実績	35.00	35.00				
	成果指標2 [ % ]	予定	20.10	20.60				
		実績	20.00					
	成果指標3 [ ]	予定						
		実績						
	トータルコスト (千円)	予定		62,390				
		実績	896,548					
	施策の位置付け	区の関与度合	区と住民等との協働。区民が自ら独自の地域文化を創出していけるよう、区民に対して必要な支援を行ったり、区民との協働により事業を推進していく必要がある。					
		区民ニーズへの貢献	大きい。区民の文化芸術への関心と欲求はますます高まっている。多彩なジャンルにおける公演数の確保と活動の支援、また文化財等の保存・展示を通じて区民の要望に応える。					
成果向上の必要性		向上必要。区独自の地域文化を創出するためには、質の高い公演事業や区民参加型の事業を実施するとともに、郷土資料など文化財の保存・展示に努める必要がある。						
成果向上の容易性		容易ではない。区民が主体的に文化芸術的な事業を実施・継続していくためには、新世代の区内文化リーダー等を輩出するとともに、その事業運営を支援していく必要がある。						
位置付け総合評価	継続。文化会館等を活用した文化芸術事業を区民との協働で数多く実施したり、指定管理者の持つ民間ノウハウを活かした新機軸の事業を展開することにより、区民の文化芸術に対する需要と参加意欲を高める必要がある。 また、文化財をはじめとする、郷土資料を知ってもらうため、その保存・展示に努めるとともに、区内独自の地域文化の創出へも結びつけていく必要がある。							
施策目的達成のための事務事業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	総合評価	
	175608	文化財保護審議会				4,262	5	
	175612	総合芸術祭典				2,397	5	
	175605	区民文化祭				10,041	4	
	175606	文化協会助成				1,720	4	
	175607	合唱祭				3,139	4	
	175609	文化財保護普及・啓発事業				10,764	4	
	175610	文化財保護奨励金				3,323	4	
	175611	発掘調査等文化財保護				22,452	4	
	175601	葛飾ARTブランド(財団事業)				52,642	0	
175602	文化ホールの管理運営(財団事業)				638,057	0		

【総合評価】6=拡充/5=継続/4=改善/3=再構築/2=縮小/1=廃止・休止/0=今回評価なし



# コスト分析表

年 度 平成18年度

所 属 05040000

施 策 1756

地域振興部 地域振興課

文化芸術

期 間 平成17年度 ~ 平成18年度

(単位：千円)

		NO	平成17年度	平成18年度			
予 定	財源内訳	国庫支出金	(1)		2,500		
		都道府県支出金	(2)		1,250		
		地方債	(3)		0		
		その他	(4)		30		
		一般財源	(5)		55,940		
	直接費	事業費	(6)		33,590		
	職員人件費	人件費	(7)		26,100		
		再雇用職員分	(8)		0		
		(職員数：賦課)	(9)		3.00		
		(職員数：配賦)	(10)				
		職員数合計(9)+(10)	(11)		3.00		
	間接費	(12)		0			
	調整額	(加算)減価償却費	(13)		0		
		(加算)金利	(14)		0		
		(加算)退職給与引当	(15)		2,700		
		(控除)コスト対象外	(16)		0		
		(控除)雑収入	(17)		0		
	調整額計 (13)+(14)+(15)-(16)-(17)	(18)			2,700		
	トータルコスト (6)+(7)+(8)+(12)+(18)	(19)			62,390		
実 績	財源内訳	国庫支出金	(20)	2,750			
		都道府県支出金	(21)	1,375			
		地方債	(22)	0			
		その他	(23)	240			
		一般財源	(24)	755,005			
	直接費	事業費	(25)	734,470			
	職員人件費	人件費	(26)	24,900			
		再雇用職員分	(27)	0			
		(職員数：賦課)	(28)	3.00			
		(職員数：配賦)	(29)				
		職員数合計(28)+(29)	(30)	3.00			
	間接費	(31)	36,878				
	調整額	(加算)減価償却費	(32)	0			
		(加算)金利	(33)	97,600			
		(加算)退職給与引当	(34)	2,700			
		(控除)コスト対象外	(35)	0			
		(控除)雑収入	(36)	0			
	調整額計 (32)+(33)+(34)-(35)-(36)	(37)	100,300				
	トータルコスト (25)+(26)+(27)+(31)+(37)	(38)	896,548				

施策名	文化芸術
-----	------

担当課： 地域振興課

**施策の達成状況**

【達成度評価】  
 区内には、多彩なジャンルの文化芸術活動が展開されつつあり、各々の地域で一定の成果を上げている。また、郷土資料などの保存・展示も進んでいる。

**構成事務事業の施策成果貢献度** (事務事業を相対評価し、該当する位置に記載)

事務事業の成果向上の余地	大	区民文化祭 文化協会助成 合唱祭 文化財保護普及・啓発活動		
	中	文化財保護審議会等運営 文化財保護奨励金 発掘調査等文化財保護 総合芸術祭典		
	小			
		小	中	大
施策成果への貢献度				

**構成事務事業の次年度方向性** (事務事業を相対評価し、該当する位置に記載)

事務事業の成果の増減方向	向上			
	維持	区民文化祭 文化協会助成 合唱祭 文化財保護普及・啓発活動 文化財保護審議会等運営 文化財保護奨励金 発掘調査等文化財保護 総合芸術祭典		
	減少			
		減少	維持	増加
事務事業のコストの増減				

【次年度方向性の考え方】  
 区民が主体的に事業運営することができる環境づくりや文化芸術に係わる情報発信を行うことで、区民の参加意欲を高めるとともに、文化財等の保存・展示にも努める中で、区独自の地域文化創出へと結びつけていく。